2024年12月25日

# コペルニクスブラウザで衛星データを身近に!

改訂版

### https://browser.dataspace.copernicus.eu/



### https://apps.sentinel-hub.com/eo-browser/



ソラトビ手帳2025

# やってみよう! ) 衛星画像を活用しよう

## コペルニクスブラウザで衛星データを身近に!

「衛星画像で調べてみたい」という場合、欧州宇宙機関 (ESA)が管理する「コペルニクスプラウザ」という有用なウエプサイトがあります。いくつかの使用例を紹介するので、「衛星データを身近に」の第一歩を始めましょう。

コペルニクスプラウザは、衛星が観測したデータを直接多様に分析で きます。ウエブブラウザ上で動くので、タブレットやパソコン(Windows やMacなど)で活用できます。登録不要、無料で利用できますが、イン ターネットに接続するときは、家の使用ルールを守りましょう。

## 1 コペルニクスブラウザの使い方

(例)ツルの飛来地、鹿児島県出永平野を調べよう!

■下のURLからコペルニクスブラウザに接続する。 ▶https://dataspace.copernicus.eu/browser/







[.] で区切る

半角数字、

ブラウザ活用の特質

### How to use satellite photographs

. . . .

タップ

\* 0

わって

opernicus

2024-09-27

32,1029,130,2751

DATE: SINGLE

Show latest date」をタップすると、 直近の雲量30%以下の日のデータが表示 される。

※初期設定では、衛星「センチネル2」の データが表示される。コペルニクスプラ ウザでは、衛星「センチネル」1、2、3、 5Pのデータが使用できる。

#### 「 縮尺を「100m」にする。



 マークが出るので、それを画面中央の 出水市ツル観察センター付近にもってい き、タップして固定する。



出水市ツル観察センター

7 縮尺を「50m」にする。

※上の画像は説明のためにマークを大きくしています。 入力した位置情報、観測日、縮尺の衛星データが表示される!



●観測日の変え方「年月日」や「雲量」の部分をタップする と観測日を変更できる。設定の雲量だった観測日は青い枠 で表示される(右の例は雲量30%設定)。



ここで紹介している内容に関連した部分のよりくわしい操作方法は、 日本宇宙少年団(YAC)のウェブページで紹介しています。 https://www.yac-j.com/content/stw2025/



画像:コペルニクスプラウザにて作成

Soratobi Science Pocketbook 57







出水市ツル観察センターには、インター ネット自然研究所のライブカメラが設置し てあります。1時間毎の録画があります。 https://www.sizenken.biodic.go.j p/view mon.php?no=94





2024/01/01







### センチネル2 2024-08-03





$\bigcirc$	No Data (Missing data)	データなし
	Saturated or defective pixe	対象外
$\bigcirc$	Dark features / Shadows	影など
$\bigcirc$	Cloud shadows	雲の影
$\bigcirc$	Vegetation	植生
$\bigcirc$	Not-vegetated	植生なし
$\bigcirc$	Water	水
	Unclassified	未分類
lacksquare	Cloud medium probability	たぶん雲
$\mathbf{O}$	Cloud high probability	きっと雲
	Thin cirrus	薄い巻雲
$\bullet$	Snow or ice	雪か氷







# 4 コペルニクスブラウザを使って見てみよう!

位置情報や観測日を入力して、 右の3か所を探ってみましょう。







観測日を変えて、エッフェル塔のかげの変化を確かめてみよう。



●位置情報
52.7102,5.7676
●観測日:2024/04/29他
●縮尺:2km
●衛星名:センチネル2

True color Descine bank 14 TE T2

色とりどりのチューリッ プ畑が見える。植え付け の変化を確認しよう。



2024/04/29

2023/04/30



电应地

×ロニルト

2022/05/02 (縮尺200m)



ホーンシー 洋上風力発電

北東ポルダー 干拓地での大規模農業

エッフェル塔 あのエッフェル塔







DATA COLLECTIONS:

全天候観測 Sentinel-1



2024-11-28-00\_00\_2024-11-28-23\_59\_Sentinel-2\_L2A\_True\_color

300 KB JPG ファイル



<mark>④</mark>タイムラプスの内容を決める





イギリス北海東海岸沖でオーステッドが 運営、建設、開発している4つの洋上風力 発電所群です。これらの風力発電所は新世代 の洋上発電所です。



オーステッド資料

17

ホーンシー1:2020年に商業運転を開始し、英国の100万世帯以上に電力を供給 ホーンシー2:2022年に商業運転を開始し、英国の140万世帯以上に電力を供給 ホーンシー3:2020年12月に開発許可命令を取得。稼働すれば、200万世以上に電力供給予定 ホーンシー4:2023年7月建設許可を得る。



**VAC**かわら版にアップされた関係情報

		TACK TO STARTED TO CO	
号数	年月日	題名	揭載 URL
195	2021年11月24日	洋上風力発電所	https://www.yac-j.com/wp-content/uploads/2022/11/yackawaraban20211124.pdf
226	2022年3月14日	自航式SEP船BLUE WIND	https://www.yac-j.com/wp-content/uploads/2022/11/yackawaraban20220314.pdf
242	2022年4月25日	北東ボルダーの風力発電	https://www.yac-j.com/wp-content/uploads/2022/11/yackawaraban20220425.pdf
243	2022年4月26日	ジェミニ洋上風力発電所	https://www.yac-j.com/wp-content/uploads/2022/11/yackawaraban20220426.pdf
316	2022年12月7日	船体を持ち上げたBLUE WIND	https://www.yac-j.com/wp-content/uploads/2022/12/yackawaraban20221207.pdf
373	2023年5月13日	SEP船	https://www.yac-j.com/wp-content/uploads/2023/05/yackawaraban20230513.pdf
378	2023年5月28日	洋上風力発電所2	https://www.yac-j.com/wp-content/uploads/2023/05/yackawaraban20230528.pdf

\*BLUE WINDは日本の造船所が建造したSEP (自走式作業船)





317 メガワッ

MVgBx7Bx0kywFNEAAYASAAEgK7ePD\_BwE





## <参考>

北東ポルダーの広大な農地は、計画的に配置され、それぞれ 計画的に植付が行われています。作物や受付時期の差異などが どのように衛星データに反映されるか興味深いところです。 コペルニクスブラウザの機能に次の持ち味があります。

> 植生指数(NDVI)を表示する 登録したら、選択地点 ♥の植生指数を表示する 登録したら、植生指数のグラフを描く グラフの期間は設定できる 期間の雲量が設定できる

これらを視座にして、植生指数の変化を追ってみましょう。



\* ♥ が、1ヶ所しか使用 できないので、画面表 示では **↓**を代用







# 🖪 コペルニクスブラウザの分析機能を知ろう!

(例)ラ・パルマ島の変化をくわ しく調べよう!

ラ・パルマ島は、2021年9月19日に噴火 を開始しました。コペルニクスブラウザの 機能を使うと、くわしく調べることができ ます。機能の一部を紹介します。

●位置情報:28.6666,-17.8686







ここで紹介している内容に関連した部分のよりくわしい操作方法は、 日本宇宙少年団(YAC)のウェブページで紹介しています。 https://www.yac-j.com/content/stw2025/

> 画像:コペルニクスプラウザにて作成 Soratobi Science Pocketbook 61

### 面積は**706km<sup>2</sup>** 淡路島592 km<sup>2</sup>



#### 3Dで立体的にみる機能 について





センチネル5 二酸化硫黄 <sup>基本操作</sup> について



2021-10-10



True Color + IR highlights



#### E 垂直地形スケーリング: スライドするだけ強い効果



Vertical terrain scaling:

48%

Vertical terrain scaling

۵

\*

## Gアナグリフステレオモード

赤青 3D メガネを使って立体 視できる画像が用意できる





グルア

# D陰影変数パラメータ



それぞれの要因の背景の説明は難しいが、それぞれ の要因を変化させ、最も効果的な画面を作成したい



## <mark>①</mark>2021年2月22日トゥルーカラー





# 基本操作の追加説明





### 2024年12月1日現在使用できる主な衛星データ



#### ■センチネル1

目的:海上および陸上対応観測:合成開口レーダー

(SAR)による全天候 (波長:約5.55 cm データ利用:2014年10月~

データ更新:12日(現在)



■センチネル2
目的:陸上対応
観測:光学による観測
データ利用:2015年6月~一部
2017年3月~全域
西之島等は2022年6月~



■センチネル3
目的:海面と地面温度、
沿岸地形等対応
観測:光学による観測
データ利用:2016年5月~



■センチネル5P
目的: 大気観測対応
観測: 大気測定関係機器
データ利用:
2018年4月



1 機運用中(センチネル1B は2022年8月3日運用中止発表)

- (センチネル1Cは、2024年12月6日打上 2025年前期に2基体制)
- ●主なミッションの目的と用途:地球規模の陸地観
  - 測、海氷・陸氷観測、海洋・陸上監視、緊急対応

●複数の観測モードがあるので、調べたいことに合わせて選定するとよい。

●送受信の偏波 (へんぱ) は、HH、HV、VH、VVがある。代表的な観測モードは IWS:観測幅250km、空間分解能5m×20m。

●西之島、福徳岡ノ場など、国内の島で観測に含まれていない場所もある。

- ●北極方面からの軌道と南極方面からの軌道があるのでデータを分析時に留意。
- ●積極的な活用をおススメ。

2機運用(センチネル2Aと2B 2Aは2Cに置き換える予定)/高度:786km /回帰日数:10日(2機なので5日毎)観測幅:290km/空間分解能:10m ●主なミッションの目的と用途:地表状況の変化を観測す

る。観測幅が広い(290 km) 土地監視、農業、危機管理、安全、林業、気候変動、 災害対策、海洋関係、人道的救援活動

●12バンドで観測(ランドサット8のような熱赤外の観測はない)。

●12の観測テーマと色合成のための多くのメニューが用意されている。

●センチネル1と同じように国内で観測範囲にふくまれていない場所もある●常用したい。

2 機運用/高度:814.5km /回帰日数:27日、全球2日 2機なのでほぼ1日毎 /OLCI (海色と陸色の観測)

観測幅:1300km(最大) 空間分解能 陸域:300m 海洋:1.2km SLSTR (海と陸地表面温度観測)

空間分解能 可視光 500m 近赤外・熱赤外1km 観測幅 700~1500km

- ●主なミッションの目的と用途:海面地形、海面および陸面温度、海面および陸面色を正確かつ確実に測定すること。このデータは、海洋予測システム、環境監視、気候監視に役立つ。
- ●「ひまわり8」のようなデータ活用も一部可能

1機運用/高度:824km/観測幅:2600km空間分解能 7× 3.5km / 回帰日数:17日(同一地域の観測は最大1日毎) AER AI (エアロゾル指数) CH4 (メタン) 雲(雲高高度など) CO(一酸化炭素) HCHO (ホルムアルデヒド) NO2 (二酸化窒素) O3 (オゾン) SO2 (二酸化硫黄) ●主なミッションの目的と用途:大気の監視に重点。 ●EOブラウザ使用でセンチネル5Pのデータが、日常的に使用 できるようになった。コペルニクスブラウザでも引き続き 活用できる。特に中高生には興味深いデータである。 ●火山噴火(ふんか)時など参考になる

\*参考資料

https://dataspace.copernicus.eu/explore-data/data-collections

### いろいろな衛星データの比較

# センチネル2A 2023-10-18T01:56Z 10月18日10:56

センチネル1A 2023-10-17T21:17**Z** 10月18日8:17

センチネル3A OLCI 2023-10-18T01:13Z 10月18日10:13

センチネル5P SO2(二酸化硫黄) 2023-10-18T03:52Z 10月18日12:52





	原文	YAC流訳	説明
		RGB比率	疑似カラー:赤→ VV波、緑→ VH波、青→ VH/VV の比率
1	RGB ratioOrthorectified		水域→濃い赤 (黒)、都市部→黄色、植生→青緑色、裸地→濃い
			紫色
2	SAR urbanOrthorectified	SAR都市	都市部や個々の建物の位置を特定するのに有用 建物の種類を推定したり、洪水などのハイリスクエリアにおいて建物 の位置を特定する
		強化された視覚化	擬似カラーの視覚化。水域→青 (部分的に黒)、陸地→黄色/緑、
3	Enhanced visualizationOrthorectified		都市部→明るい緑黄色 (白に近い)、植生→マスタード グリーン、
			裸地→濃い緑
		VH - デシベルガンマ0	VHクロス偏波(送信がV偏波,受信がH偏波)はVV偏波(送受
	VH - decibel gamma0orthorectified		信がV偏波)やHH偏波(送受信がH偏波)にくらべて値が小さ
			いがその中では,枝やキャノピーなどによる体積散乱のある森
4			林の表面で高い値(明るく)となり,散乱のない表面で低い値
			(暗く)となる.デシベル表示(対数スケール)なので値の小
			さいところ(暗いところ)もみえやすい
E		VH - 線形ガンマ0	一般的に暗い画面 線形表示なので低い値のところ(暗いとこ
	VIT - IIIIear gailinaUOrthorectified		ろ)は識別しにくく明るいところは識別しやすい
		VV - デシベルガンマ0	HH 偏波と比較して、VV 偏波は表面粗さに対してより敏感
6	VV - decibel gamma00rthorectified		なので油汚染の検出や航跡検出に有効 デシベル表示(対数
_			スケール)なので喧いところかみえやすい HH 偏光と比較して、VV 偏光は表面知さに対してより敏感
2	VV - IInear gamma00rthorectified		油汚染の検出や航跡検出に有効。明るい物の形をしっかり識別



# <参考>

### 各種衛星観測波長帯と使用例早見

#### 2022年2月17日

ランドサット3			ランドサット5			ランドサット7			ランドサット8			7	シドサッ	ト9	センチネル2			
10.12	帯域幅	解像度	1000 1	帯域幅	解像度	100 1 10	帯域幅	ero des sta	1000 - 10	帯域幅	解像度	10 X 1 1	帯域幅	解像度	100 1 10	帯域幅	解像度	
///r	(µm)	(m)	// / r	(µm)	(m)	///r	(µm)	7941144.69	acor 1. 1.	( <i>μ</i> m)	(m)	///r	(µm)	(m)	///r	(µm)	(m)	
									1	0.43-0.45	30	1	0.43-0.45	30	1	0.43-0.45	60	
1	0.48 - 0.58	80	1	0.45-0.52	30	1	0.45 - 0.52	30	2	0.45-0.52	30	2	0.45-0.51	30	2	0.46-0.52	10	
2	0.58 - 0.68	80	2	0.52-0.60	30	2	0.53 - 0.61	30	3	0.52–0.60	30	3	0.52-0.62	30	3	0.54–0.58	10	
3	0.70 - 0.83	80	3	0.63-0.69	30	3	0.63 - 0.69	30	4	0.63–0.68	30	4	0.63–0.68	30	4	0.65-0.68	10	
															5	0.70-0.71	30	
															6	0.73-0.75	30	
															7	0.77-0.79	30	
4	0.5 - 0.6	80	4	0.76-0.90	30	4	0.78 - 0.90	30							8	0.78-0.90	10	
5	0.6 - 0.7	80							5	0.84-0.88	30	5	0.84-0.88	30	8A	0.86-0.88	30	
															9	0.93-0.95	60	
6	0.7 - 0.8	80							9	1.36-1.39	30	9	1.36-1.39	30	10	1.37-1.39	60	
7	0.8 - 1.1	80																
			5	1.55-1.75	30	5	1.55 - 1.75	30	6	1.56-1.66	30	6	1.56-1.66	30	11	1.57-1.66	30	
			7	2.08-2.35	30	7	2.09 - 2.35	30	7	2.10-2.30	30	7	2.10-2.30	30	12	2.10-2.28	30	
			6	10.4-12.5	120	6	10.4 - 12.5	60	10	10.3-11.3	100	10	10.3-11.3	100				
									11	11.5-12.5	100	11	11.5-12.5	100				
						8	0.52 - 0.90	15	8	0 50-0.68	15	8	0.50-0.68	15				

#### 色合成一覧

衛星名	ランドサット衛星群												トンエラルク						
画像名		3			5			7			8			9			モンノイルノ		
(色合成)	В	G	R	В	G	R	В	G	R	В	G	R	В	G	R	В	G	R	
トゥルー	1	2	3	1	2	3	1	2	3	2	3	4	2	3	4	2	3	4	
フォルス	2	3	4	2	3	4	2	3	4	3	4	5	3	4	5	3	4	8	
ナチュラル	2	4	3	2	4	3	2	4	3	3	5	4	3	5	4	3	8	4	
フォルス2				(0	<b>(5)</b>		3	6	$\bigcirc$		6	$\bigcirc$		6	$\bigcirc$			(12)	
(…アーバン)				3	)		9	9	$\mathcal{D}$	Ð	0		Ð	0		Ð	<u>u</u>		
温度								6			10			10					

\*色合成のRGBの組み合わせはYAC衛星データ研究チーム実践的経験から設定しているものを含む

#### センチネル3波長

OLCI ()	毎洋陸	SLST	<u>SLSTR (</u> 可視赤外)			
バンド名	波長(nm)	Oa11	708.3	バン	ド 波長 (μm)	]
Oa1	400	Oa12	753.8	S1	0.555	
Oa2	412.5	Oa13	761.3	S2	0.659	
Oa3	442.5	Oa14	764.4	S3	0.865	
Oa4	490	Oa15	767.5	S4	1.375	
Oa5	510	0a16	778.8	S5	1.61	1
0a6	560	0a17	865	S6	2.25	
0.7	620	0.19	005	S7	3.74	
0a7	020	0410	000	S8	10.85	
Oa8	665	Oa19	900	S9	12	
Oa9	673.8	Oa20	940	F1 (F	ire) 3.74	1
Oa10	681.3	Oa21	1020	F2 (F	ire) 10.85	1



https://sentinels.copernicus.eu/web/sentinel/maintenance-news